

Digital Feeler ゲージ

UKAのフィラーゲージの感覚を数値化



従来のフィラーゲージと使い方は同じです。
「丁度良い・やや硬い・やや緩い」という
術者の感覚を定量化することができます。



屈曲時



伸展時

＜臨床現場の定量化に役立ちます＞

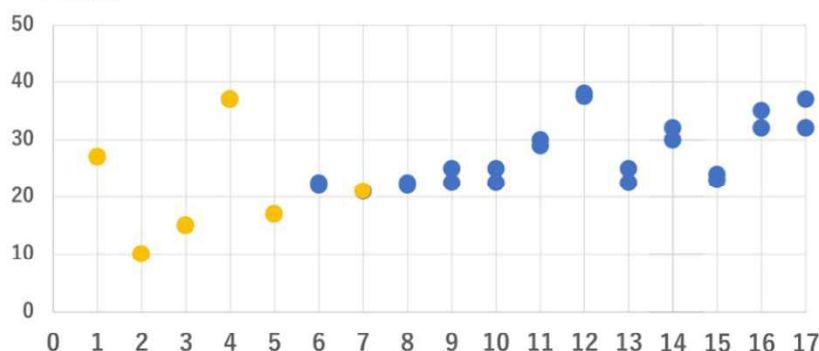
- 術者の感覚を若手医師に明確に伝えることができます。
また、若手医師は、記憶に頼ることなく、教わった感覚を再現することができます。
- 術者により異なるフィラーゲージの感覚を定量化でき、
より客観的なデータに基づく研究が可能となります。

ポイント① 高精度

測定誤差が少なく、精度が非常に高い

臨床使用時（17 測定）の測定誤差平均 1.24 N

ゲージ圧(N)



1箇所につき2回測定
オレンジ色は2回の
測定結果が同一

測定数(回)

測定時にフィラーが引っ掛かり、測定結果が高くなる場合があります。
その為、複数回測定頂き、測定結果の中央値を参考にしてください。

※少なくとも年に1回のメンテナンスが必要となります。

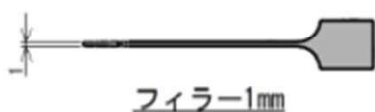
ポイント② 汎用性

本製品はバネを利用した測定器です。フィラーゲージの逆サイドを利用することで、靱帯や腱の手術時に、引っ張る力を測定することができます。(検討中)

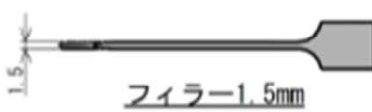
幅：19 mm
測定範囲：10 - 60 N



厚み：1 mm



厚み：1.5mm



厚み：2 mm



商品名	品番	JANコード	医療機器届出番号
Digital Feeler ゲージ	S-069-205-200	4582658388380	29B1X10002069297
フィラー1mm	S-069-205-20	4582658389981	29B1X10002069297
フィラー1.5mm	S-069-205-10	4582658389585	29B1X10002069297
フィラー2mm	S-069-205-30	4582658389998	29B1X10002069297
マイクロトレイ	8000-0035	4571201302355	



株式会社フジフレックス
www.fuji-flex.co.jp

【本 社】 〒630-0142
奈良県生駒市北田原町1067-25

【大阪オフィス】 〒541-0059
大阪府大阪市中央区博労町1丁目9-8
堺筋MS第二ビル 10階
Tel.06-6226-8308

